

千葉テレビ放送 「お昼の快傑! TV」 星野市長出演

毎週日曜日、千葉テレビで放送中の「お昼の快傑! TV」に、星野市長が出演します。プリティ長嶋さん、千葉おかみさん会と市内を巡ります。ぜひご覧ください!
放送日時 ①7月17日(日)・23日(土)午後6時15分～45分②31日(日)正午～午後0時30分
☎ あびこの魅力発信室 ☎7185-2493



あなたの力を地域の子育てに活かしてみませんか? 子育てサポーター(第11期)養成講座

保育や子育て支援事業など、地域の子育てをサポートする方を育成します。詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。
※全課程修了者には「子育てサポーター認定証」を交付します。



日時・場所 下表参照

日時	場所
9月5日(月)9時15分～15時35分	我孫子南近隣センター
9月6日(火)9時15分～16時	
9月7日(水)9時～11時15分	消防本部
後日実施(2日間)10時15分～12時30分 ※各90分の体験あり	子育て支援センター

内容 乳幼児の発達、生活と遊び、食事と栄養、健康と安全、普通救急救命講習、子育て支援センター体験など

対象 市内在住の20歳以上で、全日程参加でき、市内で子育てサポーターとして活動できる方

定員 先着15人※5人未満の場合は中止

☎ 8月8日(月)(必着)までに申込書(子育て支援センター、保育課、各行政サービスセンターで配布。市ホームページからダウンロード可)を子育て支援センター(アビコオーレ2階)・保育課(西別館2階)に持参または〒270-1192市役所保育課(住所省略可)に「子育て支援センター宛て」と明記し郵送

☎ 子育て支援センター ☎7185-1915

公民館主催講座 アビコでなんでも学び隊

暑中見舞い・残暑見舞いを作ろう!(申込不要)

日時 8月6日(土)午前10時～午後3時※好きな時間にお越しください。

内容 貼り絵でオリジナルはがきを作ります。なかなか会えない方や友達に送ってみませんか?

費用 無料

お金の大切さがわかる話と貯金箱作り

日時 8月9日(火)午前10時～11時50分

内容 気付かない間に使っているお金ってなんだろう? お金の大切さを学びます。貯金箱も作ります。

講師 竹元泰子さん(知るぽると)

対象 小学1～2年生 定員 20人(抽選) 費用 無料

おもしろふしぎ りかじっけん

日時 8月20日(土)午前10時～正午

内容 身の回りのおもちゃや素材で楽しく遊びながら、科学の不思議や面白さを味わいます。

講師 小林正美さん(筑波大学准教授)

対象 小学2～4年生※保護者同伴(1人)、申し込み時に保護者氏名も明記

定員 30組(抽選) 費用 500円

〈共通〉

場所 アビスタ

☎・☎ 7月26日(火)(必着)までに、はがき・ちば電子申請サービスに講座名、住所、氏名(連名不可)、性別、学校名、学年、日中連絡がつく電話番号を明記。〒270-1147若松26の4我孫子地区公民館「アビコでなんでも学び隊」 ☎7182-0622

※詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。

※市内在住で初めての方が優先です。

※応募者少数の場合は実施しないことがあります。



学芸員ギャラリートーク 稲村雑談

志賀直哉『稲村雑談』にあやかり、同名の学芸員が展示解説をします。アビシルベのYouTube(QRコード参照)では阿川佐和子さん、山田裕さん(志賀直哉の孫)との特別版も公開しています。

日時 8月3日(水)・11日(祝)・20日(土)・30日(火)午後2時～(約1時間)

内容 「原田京平のこと」「京都よもやま話」「柳宗悦 我孫子から」ほか

定員 先着10人 費用 無料

入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下無料)

場所・☎・☎ 7月19日(火)午前9時～白樺文学館 ☎7185-2192



杉村楚人冠記念館 夏休みワークショップ 楚人冠を描こうー鉛筆で感じる楚人冠ー

日時 8月6日(土)・7日(日)午前10時～正午、午後2時～4時

内容 杉村楚人冠の胸像などの立体作品をモチーフにした子ども向けの素描教室

対象 小学3年～中学3年生

定員 各回先着8人※保護者は参加不可

費用 無料

場所・☎・☎ 7月20日(火)～開催日前日に杉村楚人冠記念館 ☎7187-1131



▲伊原宇三郎作 楚人冠デッサン

杉村楚人冠記念館・図書館共催 第11回楚人冠講座「楚人冠の青少年時代」

日時 8月11日(祝)午前10時～11時

場所 アビスタ第2学習室

内容 杉村楚人冠の生誕150年を記念し、楚人冠が書いた随筆「其の跡」を読み、どのような青少年時代を過ごしたかを解説します。

講師 杉村楚人冠記念館学芸員 定員 先着30人

☎ 7月20日(火)～図書館アビスタ本館 ☎7184-1110

☎ 杉村楚人冠記念館 ☎7187-1131

文芸だより

短歌

シエルターで泣く子の映像とほき日の我に重なる防空壕の

【評】ネットの時代、瞬時に映し出される映像。戦争は過去の事と思つてしまいが、ウクライナ侵攻に、潜んでいた禍々しい記憶が甦ります。

もう一つ越さねばならぬ山ありて雨は本降り筒鳥の声

軒巢から巣立ち小雀親の後段飛び躑躅。跟き燥いで追いゆく

カレンダーに仕事の予定しるしおけば幼な子どこへ行くのと詰め寄る(新かな伴)

俳句

佐藤 麻績 選 (投稿数20句)

馥郁と笹一杯の実梅かな

【評】もぎ取ったばかりの青梅からはよい香りがただよ。まさに馥郁たる香りである。そしてそこから様様な梅の仕事がはじまるのである。

更衣羽化のごとしや若き日へ

母と行く水辺の小道青時雨

【評】母上とのひとときを過ごす情景が目につかぶ。原句の一番通りを具体的に表現するとより鮮明な一句になる。緑の深まるこの時期に青時雨の季語は効いています。

榊原 敦子 選 (投稿数8首)

矢部 重夫

松村 幸一

杉村美和子

一雄

相川 健

三上佐智子

河崎和可子

小俣たか子 評

牛木真伊子

皆さんからの投稿をお待ちしています。締め切りは、毎月20日必着。はがきで1人1作に限ります。投稿された作品は、選者により添削する場合がありますのでご了承ください。 ※「青少年(18歳以下)の部」も募集しています。必ず年齢を明記してください。 応募先:〒270-1192市役所秘書広報課(住所省略可) ※氏名にはふりがなを記載してください。